

治癒切除不能な進行・再発のHER-2陽性胃癌  
 トラスツズマブBS(ハーセプチン)+エルプラット+ゼローダ療法 患者プロトコル

催吐リスク
中等度
放射線併用なし

投与プロトコル		投与量	投与日	投与時間	備考		
1コース21日間 コース制限なし 《開始時基準 PS:0~2 年齢:20歳~80歳》							
ルートKeep	生食 500mL	—	day1	—			
プレメディ	デキサメタゾン+5-HT3R拮抗剤+生食100mL		day1	30分			
①	初回	<input type="checkbox"/> トラスツズマブBS: 8mg/kg <input type="checkbox"/> (ハーセプチン: 8mg/kg) 60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解(溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注	mg	day1	90分		
	2回目以降	<input type="checkbox"/> トラスツズマブBS: 6mg/kg <input type="checkbox"/> (ハーセプチン: 6mg/kg) 60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解(溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注					
		生食 250mL					
		生食 250mL					
②	エルプラット: 130mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖 500mL	mg	day1	2時間			
内服	ゼローダ(300mg/錠): 2000mg/m <sup>2</sup> /day (                   錠)/day BSA 1.36m <sup>2</sup> 未満: 2400mg(8錠)/day 1.36m <sup>2</sup> 以上1.66m <sup>2</sup> 未満: 3000mg(10錠)/day 1.66m <sup>2</sup> 以上1.96m <sup>2</sup> 未満: 3600mg(12錠)/day 1.96m <sup>2</sup> 以上: 4200mg(14錠)/day	mg	day1 夕~ day15 朝	分2 朝夕			

◆トラスツズマブ(ハーセプチン)は初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。